

「臍頭十二指腸切除術」で手術を受けられる患者さんへ 入院から退院までの予定表

様











患者番号: _____

主治医: _____ Dr. _____

	月 日 前日	月 日 手術前	月 日 手術後	月 日 1病日	月 日 2病日	月 日 3病日	月 日 4病日	月 日 5病日	月 日 6病日
普通の経過	手術の説明を聞き、準備をしていきます。		痛みが強い時は痛み止めを使用します。	痛み止めを使用しながら歩くことができます。					主治医の許可が出たら飲水ができます。
診 察	麻酔科 医師 診察と説明がありますので、ご家族と一緒に聞いて下さい。	朝 主治医 回診に伺います。	主治医 診察に伺います。						
処 置	弾性ストッキングの測定をします。 お臍の掃除をします。 寝る前に下剤を飲みます。	お腹の毛を剃ります。 点滴を開始します。 弾性ストッキングを履きます。	手術室でレントゲン撮影をします。 病室は回復室に変わります。 酸素吸入、心電図を開始します。 背中に痛み止めのチューブが入っています。 鼻に管が入っています。 採血を行います。 6時間毎に血糖を測ります。	朝 医師 医師が回診に伺います。 レントゲン・採血を行います。 心電図、酸素をはずします。 鼻の管を抜きます。 お腹に管が入っています。	朝 医師 背中への痛み止めの管を抜きます。	採血を行います。 創部のテープをはがします。			
投 薬		点滴をしています。	手術室・手術後抗生剤を使います。						
説 明 指 導	主治医 看護師 手術の説明をします。 入院生活、手術について説明します。	看護師 手術前の説明をします。		午前中 看護師 初回歩行は看護師が付き添います。					
排 泄			尿管が入ってきますので、寝たままの状態でお介助します。	尿管を抜き、トイレまで歩きます。その後の排泄はトイレで行えます。					
安 静	制限はありません。		ベッド上で寝たままの状態を過ごします。	看護師 医師の回診後積極的に体を動かしましょう。	痛みの具合を見ながら、自由に歩けます。				
食 事	午後9時以降 夕食までは普通の食事が出ます。午後9時以降は食事ができません。飲水については看護師から説明があります。	指示があるまで飲んだり、食べたりしないで下さい。うがいはできます。							氷片をなめるか、少量のお水を飲むことができます。
保 清	入浴出来ます。 爪切りを済ませて下さい。	お腹の毛を剃った後シャワー浴をします。 歯磨き・洗面を行っていただけます。(化粧を落として、ひげを剃ってください)		朝の洗面は介助します。看護師の介助で体を拭いて、着替えます。	体をタオルで拭きます。洗髪やシャワー浴を行うことができます。(看護師に声をかけてください)				

「膵頭十二指腸切除術」で手術を受けられる患者さんへ 入院から退院までの予定表

※この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますのでご了承ください。
わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
7病日	8病日	9病日	10病日	11~13病日	14病日	15病日	16~21病日
食べ方の説明を受け、ゆっくり時間をかけて、食事を摂ることが出来ます。						お腹の管が抜けたらシャワーを浴びることが出来ます。	退院の調整をします。
							
採血を行います。			採血を行います。		採血を行います。		
					お腹に入っている管のうち1本(膵管チューブ)を抜きます。	お腹に入っている管2本(吻合部・ウィンスロードレーン)を抜きます。	
	食事が食べれていれば、点滴を終了します。(12時まで)						 
 栄養士から食事を食べる時の注意点について説明があります。				退院前に2回目の栄養指導があります。家族の方にも説明させていただきますので、都合のいい日を看護師にお伝え下さい。			退院前日に看護師よりパンフレットを用いた退院指導があります。
							
主治医の許可があれば水分の多い食事が出ます。徐々に固形の食事が多くなります。							
						